

【川崎市】令和2年度 森林環境譲与税に関する使途詳細

(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額(千円)	(A)うち令和2年度の森林環境譲与税(千円)	(B)うち基金取崩額(千円)	(C)うち他の財源(千円)	(7)事業内容	実績	
								数量等	実施場所
川崎市	⑩ その他(木材・普及啓発関係)	木材利用促進事業	5,775	2,888	0	2,887	木材利用に関する団体等から構成する「川崎市木材利用促進フォーラム」において、木材利用に関する事業者の情報共有や技術力・ノウハウの向上を図る。 ・木材利用コーディネーターの設置により、潜在的な木材利用需要の開拓を図る。 ・木育イベント等の実施により木材の普及啓発を図る。	—	—
川崎市	⑩ その他(木材・普及啓発関係)	木材利用促進事業	4,524	4,524	0	0	・公共施設の木質化を実施する	1.8立米	麻生区役所
川崎市	⑩ その他(木材・普及啓発関係)	木材利用促進事業補助金	7,852	7,852	0	0	民間建築物への木材利用に対する補助を行う。	4件	民間商業施設等
川崎市	① 意向調査の準備作業	森林整備基礎調査業務委託	2,519	2,519			森林の整備方法の検討をするため市民ボランティアの活動実態についてアンケート調査及び現地調査を行った。	森林整備の維持管理活動をしているボランティア団体(約30団体)	市内特別緑地保全地区等
川崎市	⑬ 木造公共建築物の整備等	義務教育施設整備事業費	9,844,895	102,931	0	9,741,964	小学校増築工事や「学校施設長期保全計画」に基づいて実施する築31年以上の小中学校校舎等の再生工事の際に木質化を図った。	校舎等木質化(18施設)	木月住吉町地内ほか